

のびやかで力強い歌声に癒されるひととき♪ ～福島ともしび苑～

6月17日、福島ともしび苑デイサービスでは声楽コンサートが催され、ご利用者様に合計8曲お楽しみいただきました！声楽家の方の声量とスタミナは圧巻で、皆さま最後まで惹きつけられておられました(*^-^*)



ご訪問いただいたバーム・リンクさん(^-^)



「教会のアリア」、「アヴェ・マリア」など、美しい歌声が皆さまを包み、しっかり聞き入っておられました♪



後半は「月の砂漠」、「銀座カンカン娘」と続き、締めはザドリフターズの「いい湯だな」でした♪
曲中にたくさん出てくる温泉地名を懐かしく回想される方も居られたのではないのでしょうか(^-^)

バーム・リンクさん、また是非福島ともしび苑へお越しください☆



職員インタビューコーナー

福祉の世界に入ったきっかけ

結婚が決まったタイミングで転職をする際に、「人に感謝していただける仕事、幸せになることに直結する仕事に就こう」と思い、デイサービスの運動インストラクターとして前職の法人に入職したことがきっかけです。入職後、インストラクターとして運動指導に携わっていたのですが、「相談員の仕事はどうか？」というお話があり、「相談員」という仕事が存在することをその時初めて知ったのですが、相談員業務をすることに決めました。その後、実務経験を積んで、ケアマネ資格を取って、今年目になります(^-^)

当時、前職の法人には居宅介護支援事業所がなく、立ち上げることになったのですが、ケアマネ資格を持っていても「やりたい」という職員が居なかったため私1人でゼロから立ち上げました。居宅介護支援事業所の業務や流れをつかんでからは、ご利用者さんをたくさん紹介していただけるようになり、ケアマネの集まりにも声をかけていただいて、色々なことを聞きまくってがむしゃらに、懸命にやっていました☆

飛鳥ともしび苑への入職と、居宅介護支援事業所の再開

ケアマネ業務自体は、難しいケースでも好きでやっていましたが、数字にシビアな前職の方針と自分の想いが相容れない部分があり、退職を決めた時に、有難いことに色々な地域包括支援センターに声をかけてもらいました。飛鳥ともしび苑は最初に声をかけていただいたことや、居宅介護支援事業所の再開のお話もあって入職を決めました。2月に入職し、4月からは、5月からの飛鳥ともしび苑居宅介護支援事業所の再開に向けて、準備を進めてきました☆

やりがいを感じる時

ご利用者さんが良くなっていくところを間近で見られることや、感謝の言葉をいただく時です。また、5月から再開した飛鳥ともしび苑居宅介護支援事業所は、前職のように1人ではなく、相談できる職員が居るという安心感と、相談できる強みがあります。法人としての売り上げも居宅介護支援事業所の働きにより変わるといいますので、励みたいと思っています！

大切にしていること

「楽しくやる」は譲れない部分です。でも、自分だけ楽しいというのは良くない。周りも同じように楽しくないといけないと思います。個人ではなくチームとして明るく楽しく仕事をして、ご利用者さんのことで困ったり悩んでいることを一緒に解決していきたり、お互いを尊重し合いながら、言いたいことを言い合える関係が一番良いな、と思っています(^-^)



飛鳥ともしび苑 介護支援専門員
教藤 剛さん

休日の過ごし方、ストレス対処

最近「サ活（サウナ活動）」をはじめました♪友人から「サ活」を教わるまではサウナの良さあまりわからなかったのですが、今では「整う」ことも好きですし、1人でサウナに行ってもその後立ち飲み屋に寄り、楽しい休日を過ごしています☆

ストレス対処については、嫌なことは半分オフにしてやり過ごし、「これを解決するにはどうしたらいいのか」とポジティブ思考で対処できていると思います(^-^)

未来の自分

将来的に、主任ケアマネ資格を取ろうと思っています。居宅介護支援事業所は再開してまだ間もないですが、求められるものは大きいと思っています。ケアマネジャーという仕事は、やっている内容と待遇のバランスについて様々な意見がありますが、やりがいのある、楽しい仕事です！今は職員3人でやっていますが、徐々に増えれば嬉しいですね。ケアマネジャー業務は個人プレーな部分もありますが、法人内の他施設とも繋がりが持てれば、より強みが増すのでは、と思っています(^-^)